

# さんま通信

厚生中央病院だより 第73号 

## 厚生中央病院の理念

1. 私たちは、心の通った温もりを感じる医療を目指します。
2. 私たちは、組合被保険者ならびに地域の人々の健康と福祉に貢献します。
3. 私たちは、病院機能の充実を図り、サービス向上のため日々研鑽します。



## 目次

- 「切らない関節治療」ってどうなの?… 1~2
- 地域包括ケア病棟について …………… 3  
リハビリテーション科の紹介
- 産科部門のトピックスをご紹介します。… 4

## 「切らない関節治療」ってどうなの？

整形外科統括部長 砂川 隆英



最近テレビのコマーシャルで「切らない関節治療」をご覧になった方々がいらっやると思います。「変形性膝関節症に人工膝関節置換術と勧められている貴方、待ってください!!!」と爽やかな俳優さん

に言われると、つい考えたくなるのは分かります。

この「切らない関節治療」は再生医療になりますが、関節を若い頃と同じ状態に戻す治療ではなく、痛みを軽減する治療であり、軟骨が再生する治療ではないのです。まだ科学的根拠がないことから再生医療は本邦では保険診療では認められておりません。治療にかかる費用は患者さんの全額負担となる自由診療になり、各医療機関の定めた金額で行うため、医療機関によっては高額になってしまうことがあります。そこで誰もが「その再生医療は、どのくらい効果があるのでしょうか？私には効くのかしら？」と考えます。

関節症の画像所見の分類のうち軽度の症例は高い確率で効果が得られること、末期の症例だと効

果が得られにくいことは分かっております。一部の患者さんに軽度の症例で効果がなかったり、末期の症例で劇的に効いたりすることもあり、また、再生医療を受けて痛みが軽減し運動できるようになると、関節痛はなくても画像では変形が進行していることもあります。このように、「切らない関節治療」は長期的な臨床性成績がまだ分かっていない治療です。

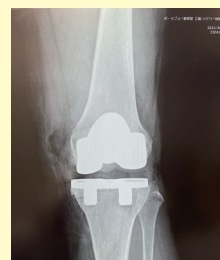
最近では高額な再生医療を受けても改善することなく我々関節外科医に相談にいらっやる患者さんが増えてきました。中には末期の関節症で人工関節置換術を受けた方が疼痛的にも機能的にも良い場合もあります。

### 保存治療が効果なければ手術療法

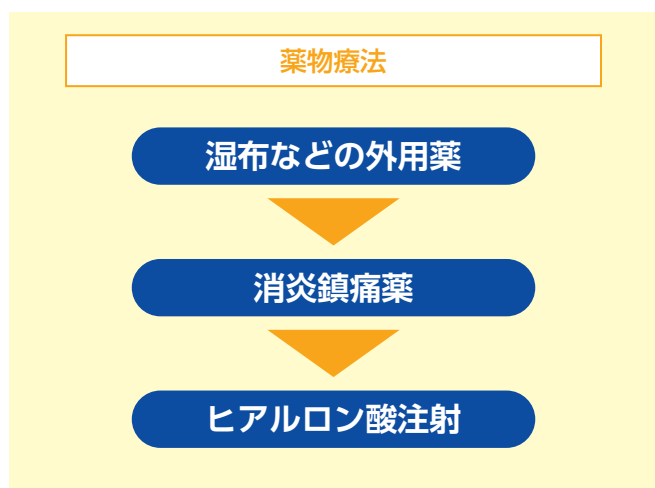


ヒアルロン酸注射

### 人工関節置換術



関節症の治療は、運動療法、薬物療法、装具療法の保存的治療と関節鏡、骨切り術、人工関節置換術の手術療法があります。



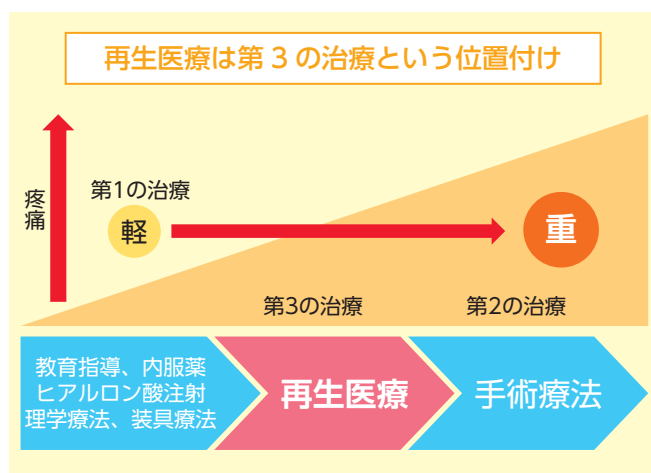
再生医療は、保存治療と手術療法の間に入る新たな治療法です。我々は、

- ①手術する段階ではないが、痛みが強い関節症。
- ②手術する段階だが、すぐに手術を受けることができない関節症。
- ③超高齢者、全身状態により手術を受けることができない関節症。

以上の患者さんに再生医療を勧めております。

当院ではMRIは予約で後日の撮影となっておりますが、レントゲン、MRIともに保険診療で検査しております。当院でのPFC-FDの治療は他の医療機関と比べて安価で対応しております。

当院では日常手術の時に関節を目視している経験に富んだ関節外科医が、変形性関節症の有効な治療の選択肢を増やすことを努めております。現在はPFC-FDの治療を行なっておりますが、次は幹細胞移植の導入について検討している段階です。変形性関節症でお悩みになられている患者様は、ぜひ我々関節外科医にご相談ください。



## 新任医師のご挨拶



なかやま たかゆき  
**中山 隆之** 整形外科副部長

日本整形外科学会 専門医

本年4月より厚生中央病院整形外科に赴任しました中山隆之と申します。私は昨年度まで、東邦大学医療センター大橋病院で整形外科における骨腫瘍（原発骨腫瘍、転移性骨腫瘍）、軟部腫瘍（良性軟部腫瘍、軟部肉腫）の診療と、緩和ケアチームの活動に携わってまいりました。今までの経験を活かしつつ、専門分野だけではなく整形外科領域における多岐にわたる疾患の診療を行うことで、当院に貢献できるよう努める所存です。当院の整形外科では非常に多くの患者様が外来を受診し、入院して手術を受けています。そのため、整形外科の診療は多くの職員の皆様方の温かいご支援があってこそ成り立ちます。私は職員の皆様方と協力し、力を合わせての医療を提供していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

# 地域包括ケア病棟について

地域包括ケア病棟担当医師

歴史的に先例のない高齢化社会に立ち向かうために、2000年に始まった介護保険に続き、世界に先駆けて考えられたのが地域包括ケアシステムです。この地域とは、公立の中学校の学校圏くらいの地域内で、「医療、介護、住まい、予防、生活支援 サービスが身近な地域で包括的に確保される体制」が謳われています（医療介護総合確保推進法、2014年）。

地域包括ケアシステムの中で、医療サービスの中核となるのが地域包括ケア病棟です。その機能は次のように謳われています。①**ポストアキュート機能**；急性期治療の後に入院をすこし延長、継続して、安心して自宅に帰る準備をします。②**サブアキュート機能**；在宅や介護施設ですでに療養をしている方の急変時や増悪時に、入院基準をすこし下げて、濃厚な治療が必要になる前に早めに治療をしよう、介護環境を改善して心配を取り除こうという考え方です。入院治療の目標点は、自宅や居住施設でまあまあ生活できる、すなわち「ほとんど在宅、たまに入院」を目指します。③**復帰支援**；地域包括ケアシステムの最も大切な目標は「地域の自宅もしくは居住施設に帰ること」です。④**レスパイト入院**；レスパイトとは、「息抜き、休息」などの意味だそうです。医療必要度の高い在宅療養患者さまに入院していただき、その間家族や介護者が休息できるようにします。

厚生中央病院は地域密着型の病院として、地域包括ケア病棟を45床有しています。骨脆弱性骨折治療の退院準備や、内科疾患後の体力回復などでの利用実績は数多く（ポストアキュート機能）、脊椎圧迫骨折の保存的治療、軽度の脱水症や胃腸炎などによる体調不良など、さまざまな疾患や病態でも入院されています（サブアキュート機能）。またレスパイト入院にも対応しております。各科の主治医、病棟の看護師、専従リハビリテーションスタッフ、退院支援担当者などが連携して、患者様の地域社会への復帰支援を行っています。地域社会とのつながりを大切にする病棟ですので、地域からのご意見をいただけますと幸いです。

## ポストアキュート機能

高度な急性期治療の後に入院を継続して、安心して自宅に帰るための準備

## サブアキュート機能

在宅や介護施設で療養をしている方の急変時や増悪時に、早めに治療をしよう、介護環境を改善して心配を取り除こうという考え方



地域包括ケア病棟

## レスパイト入院（周辺機能）

医療必要度の高い在宅療養患者さまが入院して、家族や介護者が休息できるようにします

## 復帰支援

地域の自宅や居住施設に帰る

# リハビリテーション科の紹介

リハビリテーション科科长 秋山 茂雄

「リハビリテーション」は（リ=再び）（ハビリテーション=適応する）の意味です。病気や怪我で生じた障害をもった患者様に対し、失われた機能の回復を促し、残された能力を最大限に引きのばすための医学的治療や治療的訓練を実施する診療科がリハビリテーション科です。

当科では歩行訓練などの身体機能の改善を中心とした「理学療法士」、上肢機能訓練や食事、更衣などの日常生活動作の改善を中心とした「作業療法士」、ことばの訓練や飲み込みの改善を中心とした「言語聴覚士」の3つの専門職スタッフがチームを組み、脳梗塞などの脳血管疾患、骨折などの整形外科疾患、がんや呼吸器・心疾患、安静臥床で引き起こされる廃用症候群（寝たきり）まで様々な疾患に対応したリハビリテーションを提供しています。

患者様の症状や退院後の環境、患者様・ご家族様の気持ちに寄り添い、意見を尊重し、ひとりひとりに合ったリハビリテーションを提供することで家庭復帰や社会復帰に向けた支援を行っています。

医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、退院調整看護師や医療ソーシャルワーカーなど患者様に関わる多職種チームで密な連携を図り、定期的なカンファレンスを行ない、互いに連携をしようチーム医療を推進しています。

また、地域包括ケア病棟に管理者1名・病棟専従者1名の計2名の専門職を配置し、地域に根差したリハビリテーションにも力を入れています。



▲リハビリテーション室



## 産科部門のトピックスをご紹介します。

### LDRでのお産が可能となります!!

妊婦の皆様により快適に、より安全にお産をしていただけますよう、現在分娩室の改装を行っております。2023年4月より工事を開始し、9月より新分娩室でのお産となります。新分娩室はLDR2室となります。

**LDR**とは**L**abor(陣痛)、**D**elivery(分娩)、**R**ecovery(回復)を略した言葉で、LDRでのお産では、陣痛・分娩・回復までを同じ部屋で過ごすことができます。

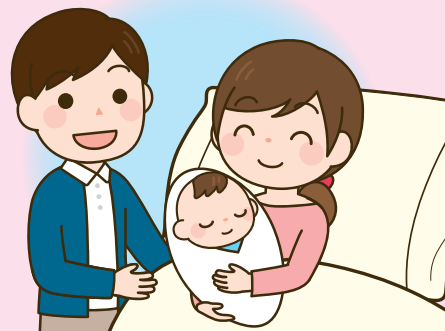
#### LDRの利点

- ・個室のため、周囲に気を使わずお産に集中できます。
- ・陣痛室から分娩室への移動の必要がありません。  
陣痛でつらい時期の体への負担を減らせます。
- ・LDRではお産後までの時間をご家族で過ごすことができます。(現在は大人1名まで)
- ・お産前後にクッションやリクライニングチェア等を使用し、リラックスして過ごせます。



#### 注意事項

- ・LDRは他の方が利用している場合はご利用いただけません。
- ・処置が必要な時や、緊急の場合などはご家族の立ち会いを中止させていただく場合もございますので、ご了承ください。



#### LDRイメージ図



厚生中央病院 **さんま通信**

No.73 2023

発行元：総合病院 厚生中央病院 経営企画広報室

〒153-8581 東京都目黒区三田1-11-7  
TEL : 03-3713-2141 FAX : 03-3713-4963  
URL <https://www.kohseichuo.jp>

\*\*\*看護師等、随時募集しております。詳しくは当院ホームページをご覧ください。\*\*\*